

平成31年4月7日  
執行

# 大分県議会議員選挙公報

大分市選挙区  
大分県選挙管理委員会  
(掲載順序はくじによる)

## 街にぬくもり、くらしに安心

元気な街は、子どもたちが元気、大人が元気、企業や農林漁業が元気でなければなりません。そして、地域は絆でしっかり結ばれている事が欠かせません。これらは政治が、そして、地域で暮らす人たちのコミュニティが決めます。だから、偏った政治が行われると、不幸な人たちを生み出します。政治は生活そのものです。これから向こう四年間、以下の政策項目を重点的に取り組みます。

### 八つの重点政策

- 子ども** チルドレンファースト！変わる大分っ子の育ち。元気に遊び、学び、育つ環境。大人と地域の責任。
- くらし** 大切！子どもとお年寄り。笑顔が似合うみんなの“安心おおいた”。フードロス削減。
- あんしん** 築く！減災の仕組み。防災リーダーの育成体系充実。地域防災力の強化と災害予見技術の向上。
- 人づくり** 充実！担い手育成。文化・スポーツ・芸術のすすめ。国際交流。交流人口の増加。消費者教育の推進。

- 街づくり** つながる！いつでも、誰でも、何処でも。人・街・情報・心。みんなの知恵でツーリズム。
- くらし** 成長！若者に仕事、働き方の改革・改善。農林水産業の活性化。中小企業の安定経営支援。
- 環境** NO！地球温暖化。NO！化石燃料大量消費。YES！再生可能エネルギーへの早期転換。
- 改革・行政** 地方分権改革の推進！政策“競”議の提案型県議会を目指す。NPO支援、市民政策推進。

「地方分権」改革  
待ったナシ！です。



こ  
しま  
ひで  
ゆき  
**小嶋秀行**

## ぶれずに、県政のチェック役！ ムダづかいやめてくらし応援

県予算	<b>6169億円</b>
県ためこみ金 財政調整用基金	<b>301億円</b>
派遣切りの キャンへの補助	<b>76億円</b>
不要不急予算の 豊予海峡ルート	<b>6900億円</b> <small>道路 だけで</small>

公費(国・県)1兆円支援で  
高い国保税は **サラリーマン健保(協会けんぽ)** 並みに引き下げを

年収400万円4人世帯で試算	
大分市 国保(協会けんぽ)	協会けんぽ
42.8万円	20.5万円



子ども医療費は  
通院も中学卒業まで無料に **約10億円**

福島・鳥取	徳島など	福岡など	大分
2県	8県	4県	大分
高校卒業	中学卒業	小学卒業	就学前

子どもの通院医療費の県の助成制度(対象年齢)

中小企業を支援して  
最低賃金時給1000円以上に

JRの駅無人化・減便の撤回を  
教員増やして少人数学級を全学年で

消費税10%ストップ!  
9条改憲NO!  
の票は **つみ栄三へ** 日本共産党

議会のムダづかいをただします

- ◎報酬とは別にもらう議員日当(費用弁償)は廃止を(つみ栄三県議は受け取らず)
- \* 議会出席1日3千円・42人の議員の受取額 約5400万円 / 4年間
- ◎県議の海外視察は中止を(つみ栄三県議は行かず) \*議員1人あたり94万3千円

【つみ栄三略歴】 堤栄三  
◎1956年生まれ  
◎臼杵商業高校卒・熊本商科大卒  
◎大分民主商工会20年勤務  
◎現在大分県議会議員4期16年



日本共産党  
**つみ栄三**



## もりながのぶゆき 2期8年の活動をもとに **守永信幸** がめざすこと

人口減少社会に立ち向かい子どもたちの未来を守ります

- 災害に強い街づくり
- 地域活性化対策
- 社会インフラの整備
- 安心の街づくり

### プロフィール

住所 大分市岩田町  
 経歴 佐伯市(旧直川村)生、大分上野丘高校卒、東京農工大卒  
 農業改良普及員として県庁に24年間勤務  
 2011年大分県議会議員初当選  
 2015年大分県議会議員2期目の当選  
 2015年保護司に委嘱される。また地元津留地区体育協会副理事長を務めるなど、積極的に地域活動にも取り組んでいます。

### 座右の銘

「暖かい心」「広い視野」「行動力」  
 幼い頃に父を交通事故で亡くした私が大学時代に玉井義臣さん(現あしなが育英会会長)から贈られた言葉で、常にこの言葉を胸に活動を行っています。



もりながのぶゆき  
**守永信幸**  
社会民主党公認